

研修 プログラム

2023



ビジネス基礎力講座

アカウンティング、税務、経営管理の各分野に関して、基礎から体系的に学習することを目的としています。

- アカウンティング講座は、IFRSと日本基準のそれぞれに入門・初級レベルから、実務上で判断を要する場面での実践力を磨くことを想定した深掘りレベルまで取り揃えています。
- 税務講座は、租税法律主義や税の公平性といった税法の基本となる考え方を理解し、租税法全体の枠組みを理解することが税法の理解に欠かせないと考えており、まずは税法概論からスタートすることを推奨しています。
- 経営管理は、最近の経済環境やビジネス課題を踏まえ、当法人の使命である“会計リテラシー”と関連の深いテーマを取扱っています。

ビジネス基礎力 I

アカウンティング講座 IFRS編

IFRS入門講座(全3回)

(講師) 山田 善隆氏 PwC京都監査法人 パートナー/公認会計士

企業活動の国際化とともに企業報告の基準も国際化が進展し、いまや国際財務報告基準 (IFRS) は、グローバル・ビジネスにおける企業報告の共通言語となっています。

本講義では、IFRSをはじめ学ぶ方を対象に、①IFRSの成立ちと広がり、②IFRS会計基準の特徴と日本基準との主な相違、及び③IFRS財務諸表の構成と特徴について、基礎からわかりやすく説明し、IFRSの全体像の理解を目指します。

(開催形態・時期) ・集合・ライブ配信7/13(木)①10:00-11:30,②13:00-14:30,③15:00-16:30
・オンデマンド I 期7/25(火)-9/25(月)、II 期11/17(火)-2024/1/8(月)

『IFRS会計基準』基礎講座(全10回)

(講師) 杉本 徳栄氏 関西学院大学大学院 経営戦略研究科 教授

「IFRS会計基準」の基本的な全体像について考える講座です。IFRS財団は、国際会計基準審議会 (IASB) と国際サステナビリティ基準審議会 (ISSB) を擁してIFRS基準を開発しています。このうち、IASBが設定する「IFRS会計基準」を適用したり、その財務情報などを読み解いたりする際に役立つ基礎的な知識や考え方を解説します。

- 第1回 IFRS財団のIFRS基準開発、IASBの『財務報告の概念フレームワーク』の概要と公正価値測定
- 第2回 『IFRS会計基準』による財務報告
- 第3回 『IFRS会計基準』による金融商品と外貨建取引の会計
- 第4回 『IFRS会計基準』による営業活動の会計 (1) 顧客との契約から生じる収益、棚卸資産、農業 (生物資産) など
- 第5回 『IFRS会計基準』による営業活動の会計 (2) 有形固定資産、無形資産、資産の減損など
- 第6回 『IFRS会計基準』による営業活動の会計 (3) リース、投資不動産など
- 第7回 『IFRS会計基準』による営業活動の会計 (4) 引当金、偶発負債、従業員給付など
- 第8回 『IFRS会計基準』による営業活動の会計 (5) 株式に基づく報酬、法人所得税など
- 第9回 『IFRS会計基準』による他の企業への投資 (持分投資) の会計
- 第10回 『IFRS会計基準』による他の企業への投資 (組織再編) の会計

(開催形態・時期) ・ライブ配信 ①9/26(火),③10/12(木),⑤11/1(水),⑦11/24(金),⑨12/14(木), 各日11:00-13:00
②9/26(火),④10/12(木),⑥11/1(水),⑧11/24(金),⑩12/14(木), 各日14:00-16:00
・オンデマンド ①・② I 期10/10(火)-12/11(月)、II 期2024年1/30(火)-4/1(月)
③・④ I 期10/24(火)-12/25(月)、II 期2024年1/30(火)-4/1(月)
⑤・⑥ I 期11/14(火)-2024年1/15(月)、II 期2/20(火)-4/22(月)
⑦・⑧ I 期12/5(火)-2024年2/12(月)、II 期3/19(火)-5/20(月)
⑨・⑩ I 期12/26(火)-2024年3/4(月)、II 期3/19(火)-5/20(月)

IFRSの考え方(全3回)

(講師) 秋葉 賢一氏 早稲田大学 商学学術院 大学院 会計研究科 教授

IFRSの理解を深めるために、IFRSがどのような考え方に基づいて開発されているのか、IASB概念フレームワーク、各IFRSの横断的な論点にも触れて解説します。具体的な多くの事例を取り扱うので、実務で直面する事象・課題への対応力が身に付きます。

- 第1回 IFRSでは当期純利益よりも包括利益を重視しているのか
- 第2回 IFRSでは公正価値の統一を目指しているのか
- 第3回 IFRSではヒトもオンバランス化しようとしているのか

(開催形態・時期) ・集合・ライブ配信9/8(金),9/14(木),9/28(木) 各日14:00-16:00
・オンデマンド I 期10/10(火)-12/11(月)、II 期2024年1/30(火)-4/1(月)

アカウントینگ基礎講座(全6回)

(講師) 飯塚 幸子氏 株式会社ラウレア 代表取締役/公認会計士

会計リテラシーは企業等の経理財務パーソンはもとより、全てのビジネスパーソンに必要なビジネスの共通言語です。担当分野や役職・年次により求められる会計リテラシーの内容は異なりますが、会計リテラシーの一丁目一番地として備えておくべき基本的な素があります。当講座は、会計初心者をはじめ、過去に会計の学習を断念してしまった方ほか会計に苦手意識をお持ちの方に受講していただくことを想定し、会計の基本的な事項を解り易く説明します。

(開催形態・時期) ・ライブ配信 ①-③5/16(火),④-⑥5/23(火) 各日10:00-11:30,13:00-14:30,15:00-16:30
・オンデマンド I期6/6(火)-8/7(月)、II期9/26(火)-11/27(月)

アカウントینگ実践講座(全10回)

(講師) EY新日本有限責任監査法人 シニアマネージャー・マネージャー/公認会計士

会計基準を経理・決算実務に適用していくにあたっては、単に会計基準の定めを当てはめるのではなく、会計基準が設定された背景やその考え方を理解し、その定めを実際の取引に適切に用いていくことが求められます。また、最近では税効果会計、固定資産の減損会計など、「会計上の見積り」が求められる会計基準も多く、これらに関しては、適切な計算方法や仮定の設定、さらに将来の予測といった場面で高度な判断が求められるため、会計基準が何を求めているのか、その本質を理解しておくことが重要です。こういった状況を踏まえて、会計基準のコンセプトを学んだ上で、実務にどう当てはめていくのか、ケーススタディや設例も用いながら学習をすすめます。

(開催形態・時期) ・ライブ配信 ①6/13(火),②6/16(金),③6/20(火),④6/21(水),⑤6/23(金),
⑥6/27(火),⑦6/29(木),⑧6/30(金),⑨7/6(木),⑩7/7(金) 各日14:00-15:30
・オンデマンド ①~⑤ I期7/4(火)-9/4(月)、II期10/17(火)-12/18(月)
⑥~⑩ I期7/18(火)-9/18(月)、II期10/24(火)-12/25(月)

アカウントینگ実践アドバンスコース(全5回)

(講師) EY新日本有限責任監査法人 パートナー/公認会計士

企業が財務報告目的で正しく会計処理するためには、会計基準の定めをその背景や考え方も含めて深く理解することが大切になってきます。しかしながら、例えば、企業結合のような複雑な会計処理、税効果のうち繰延税金資産の回収可能性、固定資産や子会社株式の減損のように、経営者による「会計上の見積り」が求められる会計処理では、実践力をより身に着けることも必要であり、多くの事例に当たって、事例に即した対応力を備えておくことが重要です。

当講座は、「アカウントینگ実践講座」で取り扱う、企業結合会計、固定資産の減損会計、税効果会計等について、より深く踏み込み、多くの事例や実務上の論点を通じて、事例に即した対応力を醸成することを目的としています。

(開催形態・時期) ・集合研修・ライブ配信 ①7/12(水),②7/24(月),③7/26(水),④8/2(水),⑤8/9(水) 各日14:00-16:00
・オンデマンド ①~③ I期8/1(火)-10/2(月)、II期11/14(火)-2024年1/15(月)
④~⑤ I期8/22(火)-10/23(月)、II期11/28(火)-2024年1/29(月)

連結決算基礎講座(全6回)

(講師) 飯塚 幸子氏 株式会社ラウレア 代表取締役/公認会計士

受講者満足度100%の世界一わかりやすい連結会計講座です。連結会計初学者が連結決算の全体像をコンパクトに学ぶことを目的として、①連結決算の全体像、②資本連結、③内部取引・未実現ほか、④連結精算表の作成の4コマ構成としております。加えて、貸借対照表、損益計算書とともに財務3表の一角として位置付けられるキャッシュ・フロー計算書についても、その構成要素、作成方法を簡潔に解り易く説明します。

連結決算を始めて担当することになった方のほか、経営企画部門等でM&A等の戦略を立案する方や役員クラスの方にお薦めします。

(開催形態・時期) ・ライブ配信 ①-③8/1(火),④-⑥8/8(火) 各日10:00-11:30,13:00-14:30,15:00-16:30
・オンデマンド I期8/22(火)-10/23(月)、II期12/5(火)-2024年2/5(月)

租税法概論(全2回)

(講師) 酒井 克彦氏 中央大学法科大学院 教授 博士 (法学)

租税法の解釈や適用の基礎固めをします。

租税法はどのように解釈し適用するのかという点から始まり、租税法を理解するための一般原則の適用や私法との関わりなどについて学習します。

第1回 「租税法を理解するための一般原則」

第2回 「租税法と私法」

(開催形態・時期) ・集合研修・ライブ配信 6/14(水)①13:00-14:30,②15:00-16:30
・オンデマンド I期6/27(火)-8/28(月)、II期10/10(火)-12/11(月)

法人税等基礎講座(全5回)

(講師) 佐々木 浩氏 他 PwC税理士法人 パートナー 審査室長/税理士

企業税務の中心となる法人税の実務に携わる者などを対象に、法人税などの租税の概観、法人税の概論、国際課税、申告実務に分けて、これらの基礎、基本を中心に、企業実務の論点、実践的な対応も含めて解説することで、法人税等の基礎力や実務対応力のアップを目指します。

<全5回の内容>

①法人税などの租税の概観、②国内税務(法人税)基礎、③国内税務(法人税)実務、④国際課税、⑤申告実務

(開催形態・時期) ・集合研修・ライブ配信 ①8/30(水)14:00-16:00,②9/13(水)11:00-13:00,③9/13(水)14:00-16:00,
④9/20(水)11:00-13:00,⑤9/20(水)14:00-16:00
・オンデマンド I期10/3(火)-12/4(月)、II期2024年1/16(火)-3/18(月)

法人税実務講座(全3回)

(講師) 酒井 克彦氏 中央大学法科大学院 教授 博士 (法学)

法人税法の基礎にある企業会計準拠主義について理解を深めます。各回とも事例を交えて具体的に説明します。

第1回「企業会計準拠主義・公正処理基準とは」

法人税法の構造と同法が企業会計に準拠する意味について学習します。特にここでは、法人税法22条4項の公正処理基準について事例を用いて基礎固めをします。

第2回「法人税法の特徴・別段の定め」

法人税法の構造において「別段の定め」が果たす役割などについて学習します。例えば、事例を用いて寄付金課税、交際費等課税などを中心に学習します。

第3回「租税回避とは何か」

課税要件の充足を免れることの意味するところを学習します。特に重要と思われる租税回避事例を用いて、租税回避の本質と課税当局における否認論などを要件事実の観点も交えて学習します。

(開催形態・時期) ・集合研修・ライブ配信 ①12/4(月)14:00-16:00,②12/11(月)11:00-13:00,③12/11(月)14:00-16:00
・オンデマンド I期12/19(火)-2024/2/19(月)、II期2024年3/19(火)-5/20(月)

税務リスクマネジメントセミナー—税務調査と企業の対応—(全1回)

(講師) 佐々木 浩氏

PwC税理士法人 パートナー 審査室長/税理士

コロナ禍、国際化、デジタル化を踏まえて税務調査が大きく変わりつつあります。例えば、税務調査の件数はコロナ禍の影響を受け大きく減少している一方、一件当たりの増差所得（とりわけ国際課税に関する非違）、重加算税は増加しています。これにはAI・データ分析も活用されるなどしており、全体としてこのような傾向はより顕著になってきています。

税務調査への対応は、税務リスクマネジメントの中でも重要項目です。税務調査の無用な長期化、納得のいかない課税処分を招かないためにも、事前準備も含め適切な対応を行うことが必要であることは言うまでもありません。税務調査が大きく変わりつつある中、これらを念頭においてより具体的な対応を考えていく必要があります。本セミナーでは、税務調査がどのように変わりつつあるのかを確認し、企業はそれにどのように対応したら良いのかについて、具体的な対応や留意点を解説します。

(開催形態・時期) ・集合研修・ライブ配信 7/20(木) 14:00-16:00
・オンデマンド I期8/1(火)-10/2(月)、II期11/7(火)-2024年1/18(月)

グループ通算制度の概要(全4回)

(講師) 鯨岡 健太郎氏

公認会計士・税理士

令和4年度より適用されるグループ通算制度は、単体納税制度の特例として位置づけられるとともに、組織再編税制との整合性を念頭に置いた取扱いが取り入れられる等、従来の連結納税制度とは全く異なる税制になったといえます。特に、連結納税制度からグループ通算制度に移行した法人にあっては、基本的な考え方の相違に戸惑うかもしれません。本セミナーは、グループ通算制度の基本的な考え方を従来の連結納税制度と対比して紹介するとともに、そこから導き出される各種特例の取扱いについて解説することを通じて、制度の理解を深めることを目的とします。また、グループ通算制度の理解を深める観点から、必要とされる組織再編税制の基礎知識についても解説します。

(開催形態・時期) ・ライブ配信 ①-②9/4(月)、③-④9/11(月)、各日13:00-14:30,15:00-16:30
・オンデマンド I期9/26(火)-11/27(月)、II期2024年1/16(火)-3/18(月)

消費税実務講座～インボイス制度を含めた仕入税額控除の理解と実務対応～(全2回)

(講師) 三星 剛氏

税理士法人PLUS-ONE(プラスワン)代表/税理士

実務での誤りやすい論点を解説で言及しながら、経理担当者としての初動のひとつといえる消費税の課税区分(課税・不課税・非課税・免税)等の消費税の基礎知識を習得することを目的としています。加えて、2023年10月1日から適用される適格請求書等保存方式(インボイス方式)への具体的な対応や注意事項等についても解説します。

第1回「申告書から読み解く消費税の基礎」

申告納税制度の下、課税庁との関係においては過不足の無い正しい申告書の作成が求められ、中でも「節税余地の少ない」消費税法においては尚更その要請は高いと考えられます。そこで今回は、消費税申告書の作成事例を通じて消費税法に規定する固有の制度にアプローチしながら全体像の理解を深めることを目的としました。

第2回「インボイス制度導入前後の備え」

令和5年10月に迫ったわが国初の消費税インボイス制度について、制度導入前の仕組みだけでなく、再度開始後の周辺実務に関しても理解を深め、今のうちから準備しておく必要があると考え研修内容を企画しました。

(開催形態・時期) ・ライブ配信 7/21(金)①11:00-13:00,②14:00-16:00
・オンデマンド I期8/8(火)-10/9(月)、II期11/28(火)-2024年1/29(月)

電子帳簿保存法をふまえた書類の電子保存の進め方

(講師) 佐々野 未知氏

コントロールソリューションズ株式会社 代表取締役社長 公認会計士/税理士/公認システム監査人

電子帳簿保存法が改正され、電子化を望まない会社も、取引上の電子データを電子保存しなければならなくなりました。法の要請に対応しつつ、この改正を好機とらえた業務効率化が重要になっています。働き方改革やリモートワークにおいても、書類の電子化は避けて通れないテーマです。

本セミナーでは、電子保存の税務要件をインボイス制度対応とあわせて解説するとともに、具体的な進め方や留意点を説明します。

(開催形態・時期) ・ライブ配信 8/7(月) 14:00-16:00
・オンデマンド I期8/15(火)-10/16(月)、II期12/5(火)-2024年2/5(月)

経理業務入門講座(全2回)

(講師) 白井 敬祐氏 CPA会計学院 講師、公認会計士

経理部門の基本的な役割は、企業の取引やお金の流れをルールに従って記録・集計し、企業等の活動の結果である決算書を作成することです。しかし、この伝統的な役割に加え、経理部門には、決算データから経営の意思決定に必要な情報を抽出・分析し、マネジメントに報告する、あるいは、企業が新規ビジネスの立ち上げやM&Aによる事業拡大を計画する場合に助言を求められるという役割も担っています。

本講座は、経理業務に従事される方を対象として、変わりつつある経理業務にフォーカスし、公認会計士YouTuberとしても活躍されている実務家の講師が企業の規模、上場・非上場等の企業の在り方により差異をもたらす経理業務を大解剖します。起業や副業を目指す方にもお役立ていただける内容です。

(開催形態・時期) ・ライブ配信 6/2(金)①13:00-14:30,②15:00-16:30
・オンデマンド I期6/13(火)-8/14(月), II期10/3(火)-12/4(月)

ファイナンスに自信を持ちたい方の資金業務基礎講座(全3回)

(講師) 荻窪 輝明氏 公認会計士、税理士、CFP®認定者、日本証券アナリスト協会認定アナリスト

企業経営の生命線である資金についての知識は、役員・従業員にかかわらず、管理職であるか否かにかかわらず、経理・財務担当者であるか否かにかかわらず、すべてのビジネスパーソンが備えておくのが望ましいです。しかし、とてつもない早さで複雑かつ膨大な取引が生まれる現在、体系的に資金分野の学習機会を独学、あるいは実務上の経験のみで得るのは困難ですし、そのような教材も用意されていません。そこで、本講座では、初学者が基礎から体系的に資金分野についてのひとつおりの知識を短期間で効率的、効果的に得るために必要な内容を網羅して、かつ、平易に解説します。

(開催形態・時期) ・集合研修・ライブ配信 ① 5/31(水) 13:00-14:30,② 5/31(水) 15:00-16:30,③ 6/7(水)14:00-15:30
・オンデマンド I期6/20(火)-8/21(月), II期10/3(火)-12/4(月)

コストマネジメント(全3回)

(講師) 山口 直也氏 青山学院大学大学院会計プロフェッション研究科長 教授

コスト・マネジメントは、①固定費か変動費か、②対象となるコスト(製造原価、在庫関連コスト、製造原価以外のコスト(サービス提供原価、間接部門のコスト)、品質コスト、環境コスト等)に応じて多様なアプローチが存在する。そこで、本講義では、①と②を意識しながら、コスト・マネジメントを実践する上で理解しておかなければならないコスト概念と代表的なコスト・マネジメント手法について講義する。

本講座では、コスト概念とコスト・マネジメント手法に関する理論、計算問題及び事例についての学習を通じてコスト・マネジメントの実践能力を醸成することを目指す。

さらに、本講座では、新型コロナウイルスの感染拡大やデジタル化の進展によって、企業経営のあり方が大きく変化している現状を踏まえ、これら要因がコスト・マネジメントに及ぼす影響についても講義する。

(開催形態・時期) ・ライブ配信 8/22(火) ①9:30-11:30,②12:30-14:30,③14:45-16:45
・オンデマンド I期9/5(火)-11/6(月), II期12/12(火)-2024年2/12(月)

固定資産管理・設備投資について学ぶ講座(全2回)

(講師) 安福 健也氏 公認会計士

有形固定資産の取得には、長期的な経営計画、生産計画のもと、自己資金のみならず借入資金も含めた多額の設備投資資金を必要とする場合があります。将来への不確実性を踏まえると、設備投資の成否が会社経営の命運に極めて重要な影響を及ぼす可能性があり、有形固定資産のライフサイクル(導入検討段階、取得、維持・管理、減損、除却・売却)に応じて、適用される会計ルールや関連税制の対応を含め、財務への影響を想定することが賢明です。上記主旨に基づき、本講座では、主に有形固定資産を使用・管理する立場の製造部門等の方々を想定して、有形固定資産に関する会計ルールや税制上の取り扱いについて平易に解説いたします。

(開催形態・時期) ・ライブ配信 6/9(金)①13:00-14:30,②15:00-16:30
・オンデマンド I期6/20(火)-8/21(月), II期10/10(火)-12/11(月)

内部統制の基本と実践的対応(全3回)

(講師) 神林 比洋雄氏 プロティビティLLC シニアマネージングディレクター

内部統制は適正な財務報告を作成するためだけに備えるものではなく、また、会社法が要請しているから備えるものでもありません。経営者として会社を守るために必要な仕組みとして内部統制を構築するのです。今さら内部統制？と思われる方も多くいらっしゃると思いますが、DXやESGへの対応に企業に変革が求められる今、その変革に応じて内部統制も見直す必要があります。この機会に、内部統制の本質を理解したうえで経営に活かしていただきたいと考え、本講座を企画しました。

(開催形態・時期) ・ライブ配信 ①5/17(水)14:00-16:00,②6/8(木)14:00-16:00,③7/4(火)14:00-16:00
 ・オンデマンド ①Ⅰ期6/20(火)-8/21(月),Ⅱ期10/10(火)-12/11(月)
 ②Ⅰ期6/20(火)-8/21(月),Ⅱ期10/10(火)-12/11(月)
 ③Ⅰ期7/11(火)-9/18(月),Ⅱ期10/10(火)-12/11(月)

M&A入門講座～M&Aの全体像、流れ、財務デューデリジェンスや株価算定について一気に学ぶ(全2回)

(講師) 江黒 崇史氏 株式会社E-FAS 代表取締役/公認会計士

今や企業の成長戦略に欠かせないM&A（企業買収、合併）。近年では事業承継としてのM&Aやスタートアップ企業のEXIT手段としてもM&Aが注目されております。そのようなM&Aについて全体像から業務の流れ、注意点、そして財務DDや株価算定について平易に解説します。

第1回「M&Aの全体を把握する」

- ・ 広義のM&A、狭義のM&A
- ・ M&Aの手法：欲しいのは会社なのか、事業なのか？
- ・ M&A業務の流れ
- ・ M&Aの注意点
- ・ M&A後の統合計画（PMI）について

第2回「財務DDとバリュエーション」

- ・ 財務DDの流れ
- ・ 財務DDのポイント
- ・ 財務DD報告書について
- ・ 株価算定、企業価値について
- ・ インカムアプローチ、マーケットアプローチ、ネットアセットアプローチ
- ・ 実務上用いられる株価算定手法について

(開催形態・時期) ・ライブ配信 6/6(火)①13:00-14:30,②15:00-16:30
 ・オンデマンド Ⅰ期,6/13(火)-8/14(月),Ⅱ期10/3(火)-12/4(月)

バリュエーション 基本と実務2023(全3回)

(講師) 竹埜 正文氏 株式会社クリフィックスFAS 取締役 マネージング・ディレクター

“バリュエーション”（事業価値、株式価値等評価）は、M&Aをはじめとする企業の投資判断において欠かせない判断材料の一つです。また、説明責任が求められる今日、会社経営陣であっても、投資判断にあたり、評価書の取得だけでなく、“バリュエーション”の中身の理解が求められています。

本講座は、近時の評価実務を前提に、会計関連評価の実務の視点も交えて、下記のテーマを3回にわたり解説します。

- ①非上場株式評価の評価アプローチ
- ②DCF法及び事業計画の見方
- ③企業結合時に検討される取得原価の配分・無形資産評価について

(開催形態・時期) ・ライブ配信 ①8/24(木)12:30-14:30,②8/24(木)14:45-16:45,③8/31(木)14:00-16:00
 ・オンデマンド Ⅰ期9/12(火)-11/13(月),Ⅱ期12/19(火)-2024年2/19(月)

ビジネス実践力講座

ビジネス基礎力講座で培った基礎力をビジネスの現場で活かす実践力を身に付けることを目的としています。

- 知識があっても使わなければ宝の持ち腐れです。知識を如何にビジネスの現場で活用するか、すなわち、アウトプットしていくか、の訓練が必要です。
- 当講座は、知識伝授型の講義形式によらず、グループワーク、ケーススタディ方式、講師とのQAセッションを取り入れ、参加者に“考える”ことの次のステップとして、アウトプットしていただきます。
- 予習が必要となる講座もありますが、苦勞の先に得られるのは“現場で役立つ実践力”です。

「経営」と「現場」をつなぐ“会計力向上” ディスカッション講座 (全3回) ※開催中止

(講師) 若松 弘之氏 公認会計士 (サポーター) 布施 伸章氏 公認会計士

決算などの財務会計や経営判断に資する管理会計の面に抱えているデータテック社を舞台に、財務経理部の経理課長の“あなた”が会計リテラシーを駆使して、マネジメントに対して、各回で提示されるお題に対して改善策を立案します。改善策の立案は、6名のグループで協議しながら模索していきます。

本講座は、会計リテラシーをどのように経営に活かせば良いか、の気づきに加え、様々なキャリアを持つ受講生同士のグループワークを通じてコミュニケーション能力や新たな人脈の構築につながります。

<各回のお題>

- ①売上債権、②M&A、③減損

(開催形態・時期) 集合研修のみ 第1回7/24(月)、第2回8/30(水)、第3回9/27(水)、各日18:30-20:30

ケーススタディ・ダントツの組織生産性をもたらすビジネスモデル (全2回)

(講師) 後藤 英夫氏 Ernst & Young GmbH Wirtschaftsprüfungsgesellschaft (ドイツ) Associate Partner

2023年度の本講座のお題は『ショールディス・ホスピタル』及び、『京セラ・アメーバ経営』(いずれもHBS:ハーバードビジネススクール)です。前者はヘルニア手術のみに特化した驚異の治癒率・生産性を実現した病院のケースです。後者は従業員全員が起業家の切迫感と思考を以って経営する、生産性のあくなき追及がビルトインされたモデルです。

本講座は、ケーススタディ方式に則り実施します。受講にあたっては、各講義に先立ち講師が提示するディスカッション・クエスチョンに対して自身の見解をレポートとして整理し提出していただきます。事前準備に時間を割いていただく等の負担はありますが、その分、講義当日の気づきも深くなります。

(開催形態・時期) ライブ配信のみ 第1回10/18(水)、第2回11/15(水)、各日15:00-17:00

新たなビジネスリスクへの対処～企業価値の創造と保全の視点から (全3回)

(講師) 神林 比洋雄氏 プロティピティLLC シニアマネージングディレクター

地政学上の問題やポストパンデミックの課題に加え、デジタル化や人的資本などへの取組みへの期待が一層高まる中、果敢なリスクテイクや、適切なリスク管理を推進する上で経営者はますます難しい決断に迫られています。機会と脅威に対する的確な経営判断、つまり積極的に機会を活用し、あるいは脅威を軽減・回避するなど、全社的なリスク対応の在り方が企業活動の成否に大きく関わる時代において、リスク対応におけるコーポレートガバナンスの役割が大変重要になってきています。続いて、全社的なリスク対応方針のもとで、経営執行陣が価値創造ストーリーを効果的かつ効率的に展開していく必要があります。そのためには、経営執行陣の指示のもと、さらに各事業ユニットやコーポレート機能は、的確にかつ適時にリスク対応を実践していかなければなりません。

本講座では、まず、ガバナンス機能を果たす取締役会や監査役等がリスク対応において果たす役割とは何か、続いて、経営執行陣が全社的なリスク対応において考慮すべき要点とは何か、さらに、各事業ユニットやコーポレート機能が果たす具体的なリスク対応活動で注意すべき要点とは何かを3回にわたって整理します。

第1回 取締役会や監査役等がコーポレートガバナンスにおいてリスク対応の視点から果たすべき役割とは？

第2回 財務担当役員を含む経営執行陣が、先を見越した全社的なリスクへの対応において考慮すべき要点とは何か？

第3回 各事業ユニットやコーポレート機能が実践するリスク対応活動で注意すべき要点とは何か？

(開催形態・時期) ・ライブ配信 ①9/7(木)、②10/5(木)、③11/10(金) 各日14:00-16:00
・オンデマンド ①Ⅰ期9/19(火)-11/20(月)、Ⅱ期2024年2/20(火)-4/22(月)
②Ⅰ期10/17(火)-12/18(月)、Ⅱ期2024年2/20(火)-4/22(月)
③Ⅰ期11/21(火)-2024年1/22(月)、Ⅱ期2024年2/20(火)-4/22(月)

独立社外役員・執行役員向け講座（全19講座予定）

昨年開催し、高評価をいただいた『独立社外役員・執行役員向け講座』を本年度も開講いたします。基本的には昨年度の構成を踏襲しておりますが、パワーアップを図り、19講座（全21回）でお届けいたします。各講座の概要はWebサイトまたはチラシをご参照ください。

（開催形態・時期） 集合研修・ライブ配信＋アーカイブ配信

第1回	コーポレートガバナンスと会計・財務リテラシーの重要性 講師：富山 和彦氏 株式会社経営共創基盤 IGPIグループ会長 開催日時：7/27(木)14:00～15:30
第2回	企業を取り巻くビジネス環境～サステナビリティ情報開示と企業経営 講師：手塚 正彦 当法人 理事長 開催日時：8/3(木)14:00～16:00
第3回	日本企業にとって地政学リスクとは何か 講師：谷口 智彦氏 筑波大学 特命教授 開催日時：8/18(金)14:00～16:00
第4回	逆・タイムマシン経営論 講師：楠木 建氏 一橋ビジネススクール教授 開催日時：8/25(金)14:00～16:00
第5回	全社戦略と事業ポートフォリオマネジメント 講師：松田 千恵子氏 東京都立大学 経済経営学部/東京都立大学大学院 経営学研究科 教授 開催日時：9/5(火)14:00～16:00
第6回	ROIC経営と企業価値 講師：野間 幹晴氏 一橋大学大学院 経営管理研究科 教授 開催日時：9/21(木)14:00～16:00
第7回	企業価値向上に資するためのアカウンティング講座(全2回) 講師：野田 弘子氏 プロビティコンサルティング株式会社 代表取締役/公認会計士 開催日時：①9/29(金)14:00～16:00 ②10/6(金)14:00～16:00
第8回	ファイナンシャルプランニング 講師：橋本 勝則氏 東京都立大学大学院経営学研究科 特任教授 開催日時：10/13(金)14:00～16:00
第9回	M&A検討とバリュエーションの基本 講師：竹埜 正文氏 株式会社クリフィックスFAS 取締役 マネージング・ディレクター 開催日時：①10/20(金)14:00～16:00 ②10/27(金)14:00～16:00

第10回

執行役員として知っておくべき税務ガバナンス

講師：酒井 克彦氏 中央大学法科大学院 教授 博士（法学）

開催日時：10/31(火)15:00～17:00

第11回

上場制度を通じて考える、パブリックカンパニーとしての原点

講師：菊池 教之氏 株式会社東京証券取引所 上場部長

開催日時：11/8(水)14:00～16:00

第12回

欧州ESG経営フロンティア

講師：後藤 英夫氏 Ernst & Young GmbH Wirtschaftsprüfungsgesellschaft（ドイツ）

開催日時：11/28(火)14:00～15:30

第13回

経営戦略としてのダイバーシティ・マネジメント

講師：内永 ゆか子氏 NPO法人J-Win会長理事

開催日時：12/8(金)14:00～16:00

第14回

社外役員の視点から考える女性活躍推進

講師：伊藤 章子氏 伊藤章子公認会計士事務所 代表

竹内 美奈子氏 株式会社TM Future 代表取締役、

株式会社日本M&Aセンター 社外取締役

株式会社滋賀銀行 社外取締役

開催日時：2024/1/10(水)14:00～16:00

第15回

役員報酬ガバナンスの課題・あり方と報酬委員会の役割

講師：阿部 直彦氏 ペイ・ガバナンス日本株式会社 代表取締役・マネージングパートナー

野地 もも氏 ペイ・ガバナンス日本株式会社 コンサルタント

開催日時：2024/2/1日(木)14:00～16:00

第16回

指名委員会の役割～後継者計画・指名のあり方～

講師：佃 秀昭氏 株式会社ボードアドバイザーズ 代表取締役社長

開催日時：2024/2/8(木)14:00～16:00

第17回

企業経営におけるIT利活用と情報セキュリティ

講師：河西 毅氏 リーガルテック株式会社 監査役

開催日時：2024/2/22(木)14:00～16:00

第18回

社外役員の権限と責任

講師：木目田 裕氏 西村あさひ法律事務所 弁護士

開催日時：2024/3/7(木)14:00～16:00

第19回

独立社外役員としての職業倫理

講師：八田進二氏 青山学院大学 名誉教授

大原大学院大学 会計研究科 教授博士（プロフェッショナル会計学）

開催日時：2024/3/26(火)14:00～16:00

執行役員向け講座～番外編:将来予測が難しいビジネス環境での舵取りのヒント

現在、スタートアップを育成するために官民による支援策が打ち出されています。本講座は、企業内においてイノベーションを創出し、企業内起業や社内ベンチャーによる新規ビジネスの立ち上げにもつながるよう、執行役員の皆さまを対象として「将来予測が難しいビジネス環境での舵取りのヒント」を提供いたします。

各講座の概要はWebサイトまたはチラシをご参照ください。

(開催形態・時期) 集合研修・ライブ配信+アーカイブ配信

(講師) 株式会社ドリームインキュベータ

第1回

3,000億円の事業を作るビジネスプロデュース

講師：島崎崇氏（統括執行役員）

開催日時：10/24(火)14:00～16:00

第2回

第3回

ビジネスプロデュースの実装・伴走について

講師：沼田 和敏氏（執行役員）

開催日時：前編 11/7(火)14:00～16:00・後編 11/21(火)14:00～16:00

第4回

マーケティングと事業創造

講師：半田 勝彦氏（執行役員）

開催日時：12/5(火)14:00～16:00

第5回

自社のサステナビリティマネジメントのための非財務指標活用

講師：野邊 義博氏（執行役員）

開催日時：2024/1/19(金)14:00～16:00

第6回

新規事業につなげるための今後の研究開発のあり方

講師：田代 雅明氏（執行役員）

開催日時：2024/2/2(金)14:00～16:00

第7回

日本のDX状況・開発手法/組織のポイント

講師：大北 賢治氏（第二本部 Technology & Amplify プラクティスディレクター）

開催日時：2024/2/16(金)14:00～16:00

第8回

診断結果からみるDX戦略・ITシステムのあるべき姿と活用技術

講師：林 直宏氏（第二本部 Technology & Amplify プラクティスディレクター）

開催日時：2024/3/1(金)14:00～16:00

第9回

DXは日々変わる！DXソリューショントレンド紹介

講師：大北 賢治氏（第二本部 technology & Amplify プラクティスディレクター）

林 直宏氏（第二本部 Technology & Amplify プラクティスディレクター）

開催日時：2024/3/15(金)14:00～16:00

第10回

執行役員は将来予測力で勝負

講師：川勝 将人氏（マネージングディレクター）

開催日時：2024/3/29(金)14:00～16:00

“中長期的な企業価値向上”は、役員・マネジメントの重要な役割です。この役割を果たすためには、判断力、実行力、洞察力、各種ステークホルダーと対峙する能力などが必要とされています。これら能力は、役員・マネジメントに近い立場にある管理職の方々は、これまでの豊富な実務経験から身に着けてこられているものと推察します。しかし、企業価値向上にもつながる企業内の制度や仕組みやデータについて、意外と知られていないのでは、と思います。

本講座は、役員・マネジメント就任前に知っておきたい、“企業のあれこれ”をワンパッケージとして組み立てました。例えば、企業の基本となる会社法、当たり前のように実践している予算管理や管理会計、対応が面倒に思われがちな監査など、立法・制度趣旨やその裏にある理論に触れることで新たな気付きや工夫につながります。ダイバーシティの観点から女性役員の増員が推進されています。女性役員の育成にもお役立てください。

各講座の概要はWebサイトまたはちらしをご参照ください。

(開催形態・時期) 集合研修・ライブ配信+アーカイブ配信

第1回	<p>役員とその候補が知るべきコーポレートガバナンス</p> <p>講師：松田 千恵子氏 東京都立大学経済経営学部/東京都立大学大学院経営学研究科 教授</p> <p>開催日時：7/19(水)14:00～16:00</p>
第2回	<p>営業利益率50%超のキーエンスが考える「ビジネスにおけるデータ活用」とは？</p> <p>講師：柘植 朋紘氏 株式会社キーエンス データアナリティクス事業グループ マネージャー</p> <p>開催日時：8/4(金)14:00～15:30</p>
第3回	<p>会計情報からビジネスモデルを読み解く</p> <p>講師：村上 裕太郎氏 慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 准教授</p> <p>開催日時：8/29(火)14:00～16:00</p>
第4回	<p>管理会計を通じて経営を学ぶ</p> <p>講師：梅澤 真由美氏 管理会計ラボ株式会社 代表取締役/公認会計士</p> <p>開催日時：9/6(水)14:00～16:00</p>
第5回	<p>予算管理を有効に行うために必要な考え方と具体策（全3回）</p> <p>講師：清水 孝氏 早稲田大学 商学大学院 教授/早稲田大学大学院 会計研究科長</p> <p>開催日時：①10/2(月) 14:00～16:00 ②10/16(月)14:00～16:00 ③10/23(月)14:00～16:00</p>
第6回	<p>今さらながらの会社法と金融商品取引法-ビジネスパーソンの基本となる法律-</p> <p>講師：三橋 葉子氏 立教大学 法学部 国際ビジネス法学科 特任教授</p> <p>開催日時：①11/2(木) 14:00～16:00 ②11/16(木)14:00～16:00</p>
第7回	<p>内部監査・監査役監査・会計監査人監査の基本と役割～監査を経営に活かすヒント～</p> <p>講師：金子 裕子氏 公認会計士</p> <p>開催日時：11/29(水)14:00～16:00</p>
第8回	<p>役員・マネジメントとして心得ておくべき、メンタルヘルス（仮）</p> <p>講師：名越 康文氏 精神科医</p> <p>開催日時：12月12日(火) 14:00～15:30</p>

本セミナーは、財務諸表作成者・監査人を対象に、投資家・アナリスト（投資家等）が、実際にどのような形で財務情報等を利用し、企業価値評価を行い、経済的意思決定を行っているか、理解を深めて頂くことを狙いとしています。
 全5回の講義をつうじて、財務諸表分析に加え、ファイナンス理論・ポートフォリオ理論の基礎、証券アナリストの業務、機関投資家の運用戦略の実際等について概説します。投資家等がこれらの知識、スキルをどう財務諸表分析、企業価値評価に活用し、意思決定に繋げているかについて学ぶ機会として頂きたいです。

(開催形態・時期) ライブ配信＋アーカイブ配信

(講師) 熊谷 五郎 氏 みずほ証券株式会社 グローバル戦略部産官学連携室 上級研究員
 日本証券アナリスト協会 企業会計部長
 京都大学経営管理大学院 客員教授

<p>第1回</p>	<p>資本市場と証券アナリストの役割 開催日時：2024/1/22(月)13:00～14:30</p> <ul style="list-style-type: none"> 金融資本市場の基礎知識 資本市場の働き（価格発見機能） 情報の非対称性と企業開示制度 投資における比較の重要性 	
<p>第2回</p>	<p>企業のビジネスモデルの理解と財務諸表分析 開催日時：2024/1/22(月)15:00～16:30</p> <ul style="list-style-type: none"> ビジネスモデルの理解 成長要因、リスク要因の分析 資本効率の分析 エクイティ・ストーリーの重要性 	
<p>第3回</p>	<p>企業価値評価の基礎 開催日時：2024/2/6(火)13:00～14:30</p> <ul style="list-style-type: none"> 将来CF予想 企業価値評価モデル（DDM、残余利益モデル、DCF） バリュエーション指標のいろいろ 投資格付とは 	<p>オンデマンド配信 1期 2024/2/20(火)～4/22(月) 2期 2024/4/30(火)～7/1(月)</p>
<p>第4回</p>	<p>コーポレートファイナンス理論・投資理論の基礎 開催日時：2024/2/6(火)15:00～16:30</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業投資と証券投資の違い 企業価値拡大のための意思決定 資本コストの推定 MM 理論と最適資本構成 	
<p>第5回</p>	<p>機関投資家の役割と運用戦略 開催日時：2024/2/13(火)14:00～15:30</p> <ul style="list-style-type: none"> アクティブ運用からパッシブ運用へ 代替投資の興隆 サステナビリティ投資の発展 二つのコードと機関投資家の役割 	

不正対策eラーニング『e-fraud』

不正対策eラーニング『e-fraud』は、ACFE JAPANが支部設立から15年にわたり、日本において不正対策教育を提供してきた実績とノウハウを結集し、日本国内で実践的に活用できる不正防止・調査およびガバナンスの強化を体系的に学習できることを目的として開発した教材です。

不正対策に欠かせない知識、「会計」「法律」「不正調査」「不正防止」の4コースで構成され、初心者にも理解しやすい講座です。

(開催形態・時期) オンデマンド配信・通年

会計コース (4.5H)	<ul style="list-style-type: none">• 会計の概念• 財務諸表不正の手口• 発見・防止策• 贈収賄・汚職• 給与・請求書関連不正や経費精算不正 等
法律コース (10.6H)	<ul style="list-style-type: none">• 証拠書類収集• 日本版司法取引制度• 刑事・民事裁判制度などを含めた不正調査における法制度
不正調査コース (2.6H)	不正調査の実践的なノウハウを解説 <ul style="list-style-type: none">• 調査手法• チーム編成• 証拠書類等の収集• データ分析から報告書作成 等
不正防止コース (6.6H)	<ul style="list-style-type: none">• 不正リスクアセスメント・管理• 不正防止プログラム等様々な業界・業種に必要な不正防止の基礎 等

『SDGs、非財務情報に関する講座』

当法人は、一昨年度から『ESG情報関連講座』を開催しております。2022年度は、気候変動にフォーカスして『ディスクロージャー編』と『カーボンニュートラル編』から成る講座を実施いたしました。

2023年度も『サステナビリティ情報のディスクロージャー』に加え、ISSB基準の策定方針を踏まえ、重点的に取り扱うテーマを選定のうえ、開催いたします。

(開催形態・時期) 集合研修・ライブ配信+アーカイブ配信

2022年度実績 (一部抜粋)

ディスクロージャー編

第1回 サステナビリティ情報を中心とした、今後の企業のディスクロージャーの方向性

講師：廣川 斉氏 金融庁 企画市場局 企業開示課長

第3回 TCFDガイダンス3.0 (気候関連財務情報開示) の解説、及び事例紹介

講師：山口 健一郎氏 株式会社三菱総合研究所/TCFDコンソーシアム 主席研究員

第4回 サステナビリティ情報に関する開示の好事例と サステナビリティ開示の導入に向けた改正内閣府令の解説

講師：上利 悟史氏 金融庁 企画市場局 企業開示課 開示企画調整官

カーボンニュートラル編

第2回 カーボンプライシングの内外状況と国内展望～GXリーグ、環境税の方向性

講師：有村 俊秀氏 早稲田大学 政治経済学術院 教授 経済産業研究所 ファカルティフェロー

第3回 カーボン・クレジット市場の実証事業創設について～試行取引の状況と今後の課題～

講師：松尾 琢己氏 株式会社東京証券取引所 カーボン・クレジット市場整備室長

第4回 脱炭素経営のヒントとCO2排出量算定の最前線

講師：渡慶次 道隆氏 株式会社ゼロボード 代表取締役、
坂本 洋一氏 株式会社ゼロボード ビジネス本部 ビジネス本部長

よくあるご質問

Q. セミナーの申込方法を教えてください

- A. 当法人公式サイトでのセミナー一覧ページから、希望のセミナーをお選びください。各セミナー詳細ページの中にお申込みフォームがございますので、そちらより必要事項をご入力の上お申込みください。
- なお、お申込にあたっては、研修管理システム「Leaf」へのアカウント登録が必要です。はじめてセミナーにお申込される方は、セミナーページに表示されている『マイページをお持ちでない方』をクリックして、お申込みください。
- すでにアカウント登録がお済みの方は、『マイページをお持ちの方』をクリックしてマイページにログインの上、お申込みください。
- ※貴社セキュリティの兼ね合いでアクセスがブロックされることがございます。その場合、「<https://jfael.leaf-hrm.jp/>」のドメインを許可していただくようシステムご担当者様にご依頼ください。

Q. Leafにアカウントを登録する際、本人情報は必要事項のみ入力すればいいですか

- A. 会員の方は会員IDを必ずご入力ください。
- なお、法人会員の方は会員企業へのご在籍状況確認のため、会社名と部署・役職も必ずご入力ください。
- また、公認会計士の方は研修登録番号をご入力ください。
- 日本FP協会のCFP/AFP資格をお持ちの方は、「FP継続教育研修」欄にて単位を希望する旨をご選択ください。

Q. 申込後のキャンセル、受講方法の変更はできますか

- A. 可能です。ご希望の場合はお問い合わせページより事務局までご連絡ください。
- ただし、ご入金後のキャンセルの場合、恐れ入りますが受講料の返金は致しかねますので予めご了承ください。他セミナーへの振替受講は可能ですのでご相談ください。
- また、定員に達している場合は受講方法の変更をお受けできない場合があります。

Q. 資料と視聴用URLはいつ送付されますか

- A. 資料配布と視聴用URLの送付スケジュールは以下の通りです。アーカイブ配信の場合はセミナーごとに配信タイミングが異なりますので、各セミナー詳細ページをご確認ください。なお、資料はLeafのマイページからダウンロードをお願いいたします。

配布物	集合研修	ライブ配信
資料	開催日の2営業日前	開催日の2営業日前
視聴用URL	—	開催日の1営業日前

Q. ライブ配信の視聴用URLが届きません

- A. ライブ配信の視聴用URLは、Zoomシステムからの配信となりますので、通常のお問い合わせメールアドレス（seminar@jfael.or.jp）ではなく、原則Zoom（no-reply@zoom.us）から配信されます。見落としやすくなっておりますので、ご注意ください。
- また、迷惑メールに入っているケースも多いため、セミナー当日に視聴用URLが見つからない場合は一度迷惑メールフォルダのご確認をお願いいたします。どちらのケースにも該当しない場合は、メールシステムのセキュリティの都合上自動的に削除されている可能性がございますので、当法人までお問い合わせください。

Q. 単位付与の条件を教えてください

- A. 各種単位の付与条件については以下の通りです。

▼CPD単位

- ・集合研修：受付にてCPEカードの登録
- ・ライブ配信：セミナー全時間の受講、受講後のアンケート回答

※単位付与に1～2か月程度お時間をいただくことがございます。予めご了承ください。

また、「オンデマンド」「アーカイブ配信」はCPE単位付与対象外ではございますが、「自己学習」としての利用は可能ですので、ご希望の方はご自身で単位の申告をお願いいたします。

▼FP継続教育単位

- ・集合研修：当日受付にて出席確認、セミナー全時間の受講
- ・ライブ配信：セミナー全時間の受講（セミナー受講中に出席確認あり：Zoomのチャット機能を使用）

JFAEL